

2017年12月23日

ネットヨタ東京 第7回レーサー店舗訪問イベントを実施

ネットヨタ東京株式会社（社長 片山守、以下ネット東京）は12月17日（日）に、同社のレーシングドライバー脇阪寿一選手、塚本奈々美選手、社員ドライバーの水谷大介選手、長山等選手が86とVitzのレーシングカーで、カーロツ府中、N-P L A Z A府中の森、N-P L A Z A府中の3店舗を訪問するイベントを開催しました。

2017年レーストピックスとしては、TOYOTA GAZOO Racing Netz Cup Vitz Race では関東シリーズ 年間ポイントランキング3位を獲得、また TOYOTA GAZOO Racing 86/BRZ Race へはプロフェッショナルシリーズとクラブマンシリーズの2クラスにも参戦しました。

従来よりお客様対象の走行イベントを毎年実施しお客様から好評をいただいておりますが、クルマの楽しさやモータースポーツの魅力を店舗やお客様に繋げる活動を推進しており、その一環としてのレーサー店舗訪問は通算7回目となります。

訪問した店舗では、このイベントを目的とするネット東京のお客様が数多く来店され、本物のレーシングカーやレーシングスーツ姿のレーサー達と触れ合い、イベントをお楽しみいただきました。トークショーでは、レースの話題だけではなく、GR Garage 東京若林の紹介、安全運転につながる話やスタッドレスタイヤの特性などお客様のカーライフに密着した話題で盛り上がりました。

他にもジャンケン大会やレーシングカーへの乗り込み体験もあり、1店舗につき1時間半と短い時間ではありましたが、お客様とレーサーが楽しく交流することができました。

ネット東京ではこれからも「店舗訪問イベント」や多様なプログラムで行うサーキットでの「お客様走行会」など様々な取り組みを実施し、クルマやモータースポーツの楽しさを伝えてまいります。

■ レースや交通安全の話題で、
トークする選手達



■ レーシングカーに乗り込んで
交流するお客様と脇阪選手



■ お客様と触れ合う水谷選手と
運営スタッフ

